



子育てひろば

3月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



- 3月27日(木)～31日(月)までお休みです。
- 詳細等は各子育て支援センターまでお問い合わせください。

すまいるひろば ☎22-8099

宝田子どもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 4日(火) 春のおはなし会
- 11日(火) 身体計測
保健師さんによる子育て相談
- 12日(水) ネームタグを作ろう! & 身体あそび
※要予約
- 18日(火) 楽しかったね すまいるひろば

ふれあいひろば ☎28-1725

橘子どもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 3日(月) ひなまつり会
- 11日(火) 身体計測
体を使って遊ぼう
- 18日(火) お別れ会

ひだまりひろば ☎36-2241

新野子どもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 4日(火) おはなしひろば
- 11日(火) 体を動かして遊ぼう
- 18日(火) 身体計測(大きくなったかな)
- 25日(火) 大きな紙に好きな絵をかこう!

にこにこひろば ☎42-0720

今津子どもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 4日(火) 園庭開放
- 11日(火) 身体計測
- 18日(火) 大きくなったね

なかよしひろば ☎21-2002

平島子どもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 4日(火) アンパンマンの的あてをしよう
- 11日(火) どうぶつポケットであそぼう
- 18日(火) 身体計測

みんなのひろば ☎44-5059

岩脇子どもセンター 平日9:00～14:00

★予約不要

- 4日(火) おはなしを聞こう(おひなまつり)
- 11日(火) ボールプールであそぼう
- 18日(火) いっしょにあそぼう
- 25日(火) おおきくなったかな(身体計測)

つどいの広場・すくすくin阿南

★予約不要



子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30
日程 4日(火)、7日(金)、14日(金)、18日(火)、21日(金)、25日(火)

場所 ひまわり会館 すこやかルーム
☎ 22-1677

令和7年度 阿南市病児・病後児保育利用登録の申請について

病児・病後児保育の利用については、毎年度事前の登録が必要となっています。令和7年度の利用登録の申請を受け付けていますので、利用を希望される方は、申請をお願いします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。なお現在、利用登録をされている方へは案内文を送付していますのでご確認ください。

☎ 22-1677

市ホームページ



家庭児童相談、児童虐待相談

主に18歳未満の児童を対象に心身の発達に関する事、家庭での教育問題、学校生活での心配事、児童虐待に関する事などの相談専用電話を開設しています。

直通電話 ☎22-0765

受付日時 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～16:00

☎ 22-1677

「地域子育て情報アプリ」 あななんといっしょについて

阿南市内の子育て支援施設の情報を掲載しています。阿南市公式LINEにお友だち登録後、トーク画面の下部に表示されるメニューからご利用いただけます。ぜひ活用ください♪



おひさまひろば 平日9:30～15:30

★予約不要



2月27日(木)～3月3日(月)
作ってあそぼうおひなさま

4日(火) お誕生会
10日(月)～14日(金) 発育計測
12日(水) おはなしコロリン
17日(月)～19日(水)

◎こんなに大きくなりました
※要予約

25日(火) 春のおはなし会スペシャル
※要予約

27日(木)～31日(月) 休園

☎ 阿南市子育て家庭支援センター
山口町末広12番地1 ☎26-0353

子育て一言メモ

一 三猿

「三猿」といえば、日光東照宮の「見ざる、聞かざる、言わざる」が有名ですが、その意味は、子どもは好奇心旺盛なので、世の中の悪いことを見たり聞いたり言ったりしないで、素直なまま育てほしいという願いが込められているそうです。また、他人の欠点や過ち、自分にとって不都合なことは見たり聞いたり言ったりしてはいけないという、大人への戒めの意味があるともいわれています。しかし、これとはまったく異なる姿をした「三猿」もあります。それは、埼玉県にある秩父神社の「三猿」です。こちらの「三猿」は、目を見開き、耳を澄ませて、口を大きく開けています。地元住民から「お元氣三猿」と親しまれ、いつまでも「よく見て・よく聞いて・よく話そう」という意味が込められているそうです。これを子どもにあてはめると、「物事を注意深くよく見て、先生や友だち、お家の人などの話をよく聴き、自分の気づきや考えを積極的に発言しよう」という意味になるでしょうか。「子どもの様子や変化をよく見て、子どもの気持ちや考えをよく聴き、子どもに寄り添ったアドバイスや声かけをしよう」という意味になるでしょうか。4月から新年度がスタートし、入学(入園)や就職など、お子さまの生活スタイルや環境が大きく変わるご家庭もあるかと思いますが、お子さまにとっては、期待も大きい反面、不安もいっぱいだと思います。「三猿」の教えも参考に、お子さまとの関わり方を見直す機会にされてはいかがでしょうか。 学校教育課